ソーシャル・データサイエンス学部・研究科〈仮称〉のカリキュラム概要

国内外の
大学・研究機関等

民間企業・
官公庁等

ビッグデータを
活用した連携

基礎

◆概論・倫理・法
◆数学
◆統計学
◆情報・AI
◆プログラミング

✓ データサイエンスを実践するために必要不可欠な基礎知識など。また社会科学の方法論を概観し、データサイエンスを実践するうえでの倫理や法的課題を学ぶ。

カリキュラム連携

発展・演習

◆ビジネス・イノベーション分析
◆社会経済課題解決
◆PBL演習・ゼミナール・卒業論文等

✓ 変化に富んだ現代社会における重要な課題に対して、データサイエンスを用いてどのような解決策を提示できるかに実例をもって触れる。

商・経済・法・社会の既存4学部との連携により社会科学の様々な領域の理論・応用を修得

海外大学への
留学等

【育成する人材像】
◆様々な企業におけるプロダクトマネージャー、ビジネスデザイナー、データサイエンティスト
◆政府機関、金融機関、コンサルティング、シンクタンクなどにおける政策分析・ビッグデータ分析、予測担当者
◆大学や研究機関における社会科学、人工知能学、認知科学、統計学等の研究者など

※ 設置構想中のため、掲載内容は予定であり、今後変更することがあります。